平成30年度 決算

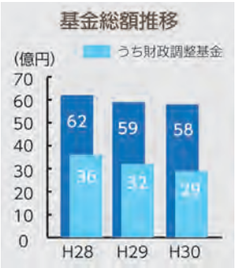
問合せ 財政課 ☎73-8008

一般会計の歳入の決算額は、税収のほか、国・県支出金の増などにより、前年度を上回りました。

一方で、歳出の決算額は、福井しあわせ元気国体や石塚橋架替事業などを実施しましたが、雪害対策費の減により、前年度を下回りました。

市の貯金 ― 基金残高

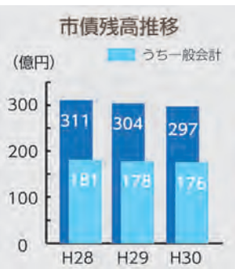
15種類ある基金（貯金）の総額は、約58億円となっています。そのうち49・8％を占めるのが、市の財政をやりくりするための貯金である「財政調整基金」です。平成30年度は、3億5800万円を取り崩しています。



市の借金 ― 市債残高

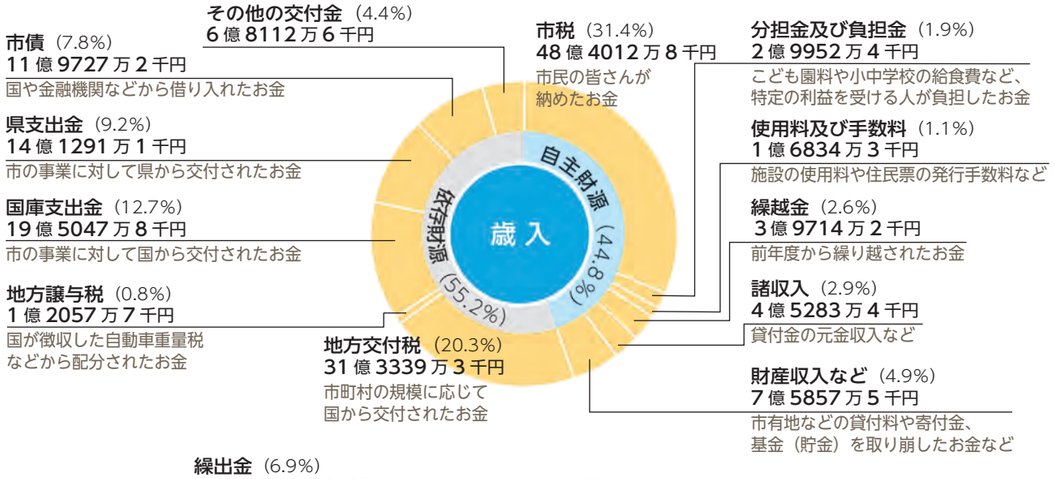
市の借金である市債の現在高は約297億円です。平成30年度は、一般会計で約2億円減少しており、その他の会計でも約5億円減少しています。

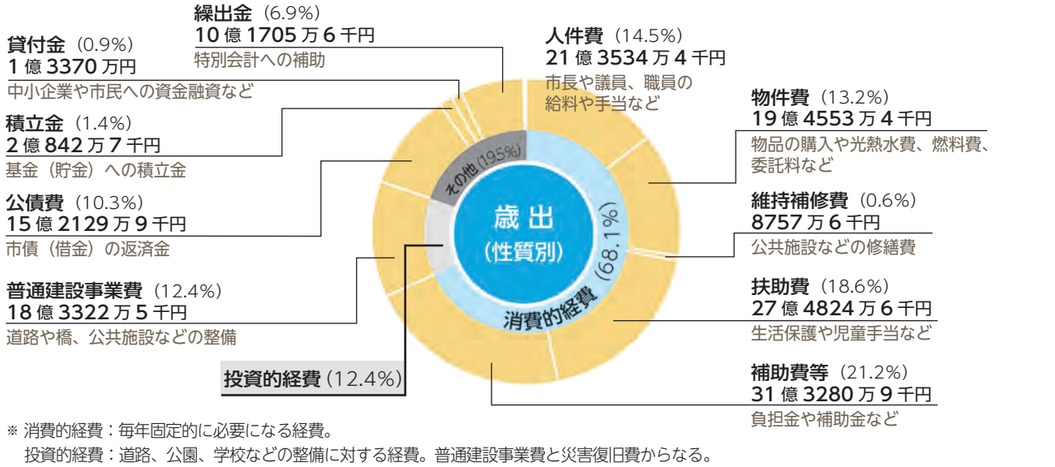
公共施設の建設や改修の際に長期的な借金をする理由は、建設時の納税者だけではなく、施設を利用する次の世代にも負担を求めることで世代間の公平性を保つためです。



一般会計歳入決算額
154億1230万3千円
（対前年度比 0.5％増）

一般会計歳出決算額
147億6321万6千円
（対前年度比 1.2％減）





※ 消費的経費：毎年固定的に必要になる経費。
　投資的経費：道路、公園、学校などの整備に対する経費。普通建設事業費と災害復旧費からなる。

各会計の決算額（単位：千円）

			歳入総額 A	歳出総額 B	差　引 C＝A－B	繰越すべき財源 D	実質収支 C－D
一般会計（市の基本的な行政サービスの経費を収支する会計）			15,412,303	14,763,216	649,087	114,921	534,166
特別会計（保険料などの特定収入で特定の支出に充てる会計。収入の使い道が決まっているため一般会計とは分けています）							
	国民健康保険特別会計		3,185,931	3,130,628	55,303	0	55,303
	後期高齢者医療特別会計		344,728	343,575	1,153	0	1,153
	農業者労働災害共済特別会計		2,420	2,356	64	0	64
企業会計（一般の会社と同じように、独立した収入でその経費をまかなう「独立採算」を原則とする会計）							
	水道事業会計	収益的収支	856,099	760,737	95,362	0	
		資本的収支	76,321	232,108	△ 155,787	16,635	
	工業用水道事業会計	収益的収支	4,306	14,396	△ 10,090	0	
		資本的収支	0	0	0	0	
	公共下水道事業会計	収益的収支	1,215,451	1,203,915	11,536	9,919	
		資本的収支	675,965	1,120,390	△ 444,425	62,285	
	農業集落排水事業会計	収益的収支	20,796	19,256	1,540	0	
		資本的収支	4,400	7,157	△ 2,757	0	

道路更新防災等対策事業（石塚橋）
3億9257万4千円

福井しあわせ元気国体実行委員会負担金
2億9948万8千円

社会資本整備総合交付金事業（芦原温泉駅周辺整備事業）
2億7561万5千円

認定こども園施設整備補助金
1億6363万3千円

主な事業の決算額
一般会計

金津東小学校大規模改修工事
6644万8千円

若手農業者園芸リースハウス整備事業補助金
5097万1千円

伊井公民館改修事業
4778万8千円

まち・むらときめき事業
493万3千円